

お世話になった方に感謝を込めて

総合的な学習でお茶パーティーを開催(中央小)

開催(中央小)

3月7日(火)に中央小学校3年生による総合的な学習の授業で、お茶摘みやお茶もみ体験、いながずし作りでお世話になった婦人会や民生委員の方がたを招待してお茶パーティーが開催されました。

食卓には児童たちが摘んだお茶で調理したケーキやクッキーが並び、またJAさんから学習した美味しいお茶の淹れ方を生かして、急須を使った「美味しいお茶」で招待客らをおもてなしました。



次は湯呑みのお湯を急須に入れるがで～

また、児童たちによる皿回しやあや取り、けん玉などが披露され、みなさんからは「おー！すごい！」と歓喜の声が上がっていました。

最後には婦人会会長の古味さんから「お茶で作ったお菓子も美味しかった。昔の遊びもじょうずでした。招待してくれてありがとう」と感謝の言葉を述べられ、盛会のうちにパーティーを終えました。

(広報事務局)



ケーキどうぞ♪

東吉野小と「テレビ会議」で交流

—吉村虎太郎を通して—

私たちは、奈良県東吉野小学校の6年生と「テレビ会議」で交流をしました。

私たちの住む津野町は、吉村虎太郎が生まれた地です。そして東吉野には、虎太郎のお墓があります。そんな縁があつて、夏休みには東吉野小の人たちが中央小学校に来てくれました。そのときは、一緒に水泳をしたり、虎太郎の生家で勉強をしたりしました。

「テレビ会議」では、まず最初に、東吉野小の6年生が、吉村虎太郎のお墓に連れて行ってくれました。お墓の周りには囲いがあつたので、東吉野の人たちは大事にしてくれているんだなあと感じました。テレビの画面を通してでしたが、お墓の前で、みんな一緒に手をあわせることができてうれしかったです。私たちは、実際のお墓にはなかなか行けないので、東吉野の人たちがお墓の掃除やお参りをしてくれてありがたいです。

次に、学校の案内をしてくれました。中央小学校と似ているところは、机といすが全て木で作られていたところですね。また、中央小学校から虎太郎の像までの距離と、東吉野小学校から虎太郎のお墓までの距離が近かったのび

つくりしました。

最後に、「虎太郎は、脱藩してよかったか、悪かったか、あなたが虎太郎ならどう思うか。」という話し合いをしました。巧君は、「虎太郎が脱藩しておかげで、その後が続く坂本龍馬たちも脱藩して、世の中を変えることができた。」とすごいことを言っていました。東吉野小の人も、天誅組のことなど自分の考えをきちんと言っていたのです。すごいなあと思いました。

今回の交流があつたことで、私たちは吉村虎太郎のことを、今までより多く知ることができました。もう会うことはないかもしれないけれど、この交流のことをずっと覚えておきたいです。

中央小学校 6年生

